

# 先端医療機器アクセラレーションプロジェクト 補助事業対象者を決定しました！

東京都は、ベンチャー・中小企業による先端医療機器の開発を支援する先端医療機器アクセラレーションプロジェクトを実施しています。このたび、令和6年度よりハンズオン支援を受けている3社のうち、特に優れた技術やビジネスアイデアを持つ1社を補助事業対象者として決定（最長6年間・最大6億円）しましたのでお知らせします。

（※詳細は裏面参照）

## 補助対象事業

補助対象事業者

ビジネスプラン名

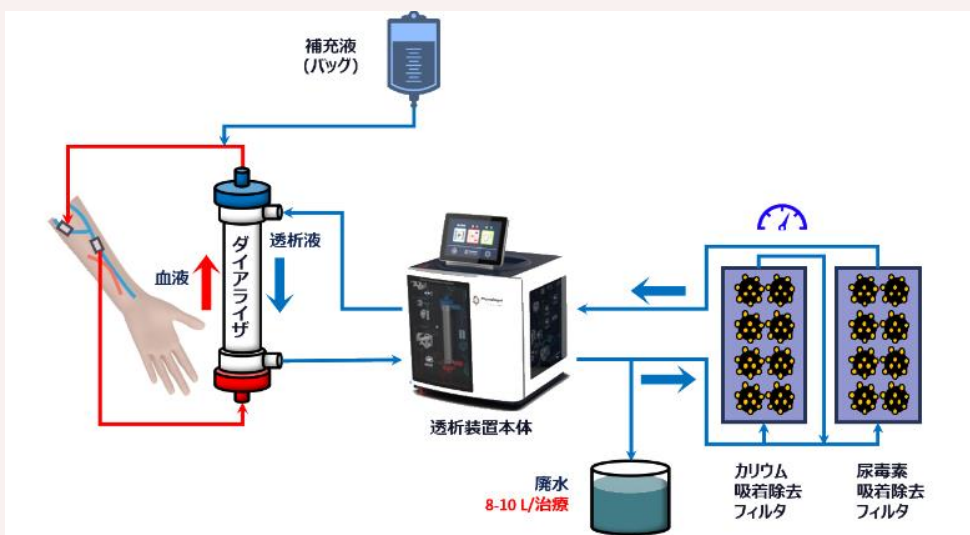
フィジオロガス・  
テクノロジーズ株式会社

水道水を使用しない在宅血液透析装置の開発

## ビジネスプランの概要

・通院による血液透析治療は、**時間的にも身体的にも患者への負担が大きい**。現状の在宅向け血液透析装置は給排水設備を必要とするため**大型**で、また、医療従事者向けのため**操作が難しい**。

・透析液をシステム内で再循環させる技術により、**給排水設備が不要**で、患者が**家庭で簡易に操作できる在宅向けの小型の血液透析装置**を開発する。



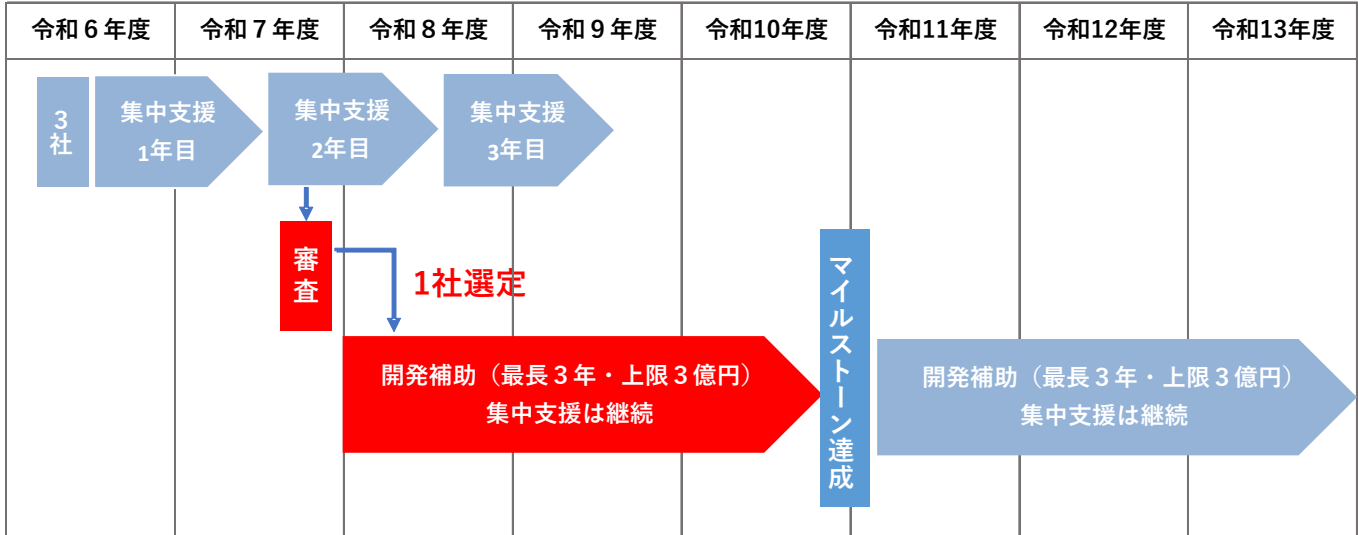
本件は、「2050東京戦略」を推進する取組です。  
戦略13 産業「成長産業への参入・投資を促進」

【問合せ先】  
産業労働局商工部創業支援課  
電話 03-5320-4693

## 支援内容

- ・ 採択事業者ごとに専任のカタライザー（※1）を1名配置し伴走支援を行います。
- ・ カタライザーは、採択事業者の進捗度合いに応じたそれぞれの段階で必要となる指導・助言を各種専門家（※2）と連携し行います。
- ・ 採択事業者3件中1件には、補助金による開発支援を行います。ただし、審査により一定以上の評価を得た案件に限ります。（1期あたり最長3年・上限3億円、補助率2/3マイルストーン達成により最長2期利用可。）

### ○令和6年度採択時の事業スキーム



## 支援体制

※1 カタライザーは、支援対象企業と定期的にミーティングを行い、進捗度合いに応じて各種専門家と連携した指導・助言を行い、プロジェクトの事業化に向けた支援を行います。

※2 専門家は、医療機器開発及び医工連携に係る高度かつ専門的な知見（臨床、薬事、保険、工学、知財、ビジネス等）を有する者で、カタライザーの求めに応じて、開発プロジェクトに対する指導・助言を行います。

